

ノリ養殖情報（第11報）

令和 6年12月26日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【海上】調査です。
- 年内の調査は今回が最後で、次回は令和7年1月6日(月)の予定です。

1. 調査結果

調査日：12月23日(月) 天候：晴れ 気温：10.5℃(10:14時点)

(今回(12/23)の水温等の測定時間帯 10:14～11:55)

(前回(12/16)の水温等の測定時間帯 2:47～5:01)

調査点		水温 ℃		比重 σ15	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 12月16日	今回	今回	前回 12月16日	今回	アカ	ツボ
1. 神代	支柱	11.2	11.3	22.7	2.3	9.9	2.2	なし	なし
2. 仲よし下	支柱	13.2	12.4	23.7	4.8	11.6	7.5		
3. 半田	ベタ	13.1	12.7	23.7	2.6	14.2	4.8	++	なし
4. 三会	ベタ	13.3	13.0	23.7	1.8	12.0	4.8	++	なし

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケルトネマ属	キートセロス属	タシオネマ属	リゾソレニア属	コシノディスカス属
1. 神代	8	119	3	1	0
2. 仲よし下	0	1,248	7	0	2
3. 半田	33	351	11	2	0
4. 三会	0	54	11	0	0

●調査結果概要

- ・水温は、11.2℃～13.3℃。海水比重(σ15)は、22.7～23.7。
- ・栄養塩は、1.8～4.8 μg-at/Lで、4観測点全てでノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを下回りました。
- ・あかぐされ病は、半田(ベタ)と三会(ベタ)で目視レベルが確認されました。
- ・植物プランクトンは、キートセロス属(最高1,248細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県：川副町地先から白石町地先にかけての海域でギムノによる着色域が確認されました（12月23日）。

3. 他県の情報

- 佐賀県：全域で摘採、網の撤去が行われています。アカは、21点中15点（うち顕微鏡レベル13点、肉眼視レベル2点）で確認されました。ツボは確認されませんでした。全地区でノリの色調低下が見られました（12月24日）。
- 福岡県：現在、3～4回目の摘採が行われています。アカは3調査点で確認され、全て軽度でした。ツボは確認されませんでした。色落ちは13調査点で確認され、重度が7点、中度が3点、軽度が3点でした（12月23日）。
- 熊本県：ベタでは3～4回摘みが行われ、秋芽網の撤去と冷凍網の出庫作業が行われています。アカの感染（顕微鏡サイズ）が3地点で確認されました。ツボは未確認でした。軽度の色調低下が見られました（12月24日）。

4. 本県の情報

- ベタ漁場と支柱漁場の一部で摘採が行われています。
- 一部の漁場で秋芽網の撤去が行われています。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・3地点中2点であかぐされ病が初認されました。
 - ・一部の漁場で原形質萎縮しているノリが多く確認されました。
 - ・付着珪藻はリクモフォラ、メロシラが見られました。
 - ・葉長は43.6～184.9mmの範囲で、平均は58.2～125.5mmでした。